

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.357 2018.3.21 連絡先 402-1622 >

森友問題、公文書改ざん 徹底究明！ 山下よしき参議院議員駅頭で訴え

3月18日、党副委員長山下よしき参議院議員がJR和歌山駅頭で国会報告を行いました。以下その内容をご紹介します。

公文書の改ざんはあってはならないことです。行政府が立法府を1年間も欺き続けていたことは議会制民主主義が成り立たない重大な問題であり、歴史的犯罪行為です。麻生財務相にその認識を問いましたが「ゆゆしき問題」と言うのみでした。重大問題であるという認識のない内閣は総辞職しかありません。

誰が何のために改ざんしたのでしょうか。麻生氏は「最終責任は当時の理財局長の佐川にある」言いますが、公文書の改ざんは刑事罰が問われる犯罪行為です。大きな圧力がかからない

限り起こりえません。改ざん部分に、昭恵夫人が「いい土地ですから前に進めてください」と言ったということや日本会議との関係が書かれてあることから、“総理とその妻が関わっている案件だから特例的に行われた。そのことをしっかり書いておかないと、8億円もの値引きの説明ができない。自分たちが悪くないということを残しておきたかった” のでしょう。そこがバツサリ削除されており、震源地は安倍首相と妻昭恵氏であることは明らかです。

麻生氏は「佐川答弁とのつじつま合わせのために改ざん」と言いますが、大本は安倍首相の「私や妻が関わっていたら総理も国会議員もやめる」と言ったことにあります。だから佐川氏もウソの答弁をしなければならなくなったと言えます。

元文科省事務次官の前川氏が愛知県の中学校で、生涯学習の授業で講演したことについて、文科省が、理由や経過、音声データまで求めたことが明らかになりました。教育内容に対する介入は憲法違反との最高裁判例があります。憲法を踏みしめる安倍政権に憲法変える資格はありません。日本共産党は、9条守り生かすために、いっしょに頑張ります。



みち子のひとりごと 桜

「平和やねえ」。

15年生まれの母が言いそうです。

みんなで食べて飲んで歌ってー大正

みんなど食べて飲

ます。桜の下で、

アコーディオンを持ってお邪魔し

今年もいくつかの花見の会場へ

と嬉しくなりました。

を聞きました。一緒だなあ



卒業・入学などの別れと出会いの様々な場面で、嬉しさや悲しさなどいろんな感情とともに桜があったから、桜と聞くと心がざわつくのでしようか。

私だけかと思っていたら、先日テレビで女優の宮沢りえさんも「この季節は心がざわつく」というような話をしているのを聞きました。一緒だなあ

桜開花の便りが届く時季になりましたーという書き出しがぴったりのこの頃ですが、そういう話を聞くと心がざわついてきます。

特に花を愛でる習慣があるわけではなく、また小さいころ楽しく花見をしていたわけでもないのに、桜が咲いたと聞くと心がざわわわしてくるのです。

井本ゆづいちです



森友決裁文書改ざん問題以来、街頭宣伝でも日本共産党を語るつどいでも、参加している皆さんの「安部内閣は退陣せよ」との声が日ごとに大きくなっていくのを感じます。対話でもマイクを握っての訴えでも、熱を帯びてきています。

これまで国会では財務省が矢おもてに立って安部首相をかばって来たわけですが、文書改ざんを認めて以来、かばうこともできず、事実を答えるしかなくなってきました。安部首相や麻生大臣の答弁も投げやりな感じがします。自民党の国会質問でもあせりが見えて来ているようです。いまが攻め時、力を合わせて安倍内閣を退陣させましょう。

和歌山城のライトアップ

和歌山城ライトアップの二つのイベントについて市よりお知らせがありましたので紹介します。

「世界自閉症啓発デー」
4月2日（月）18:00～23:00
ブルーにライトアップ

4月2日（月）は18時半から21時まで市役所14階を一般開放し、自閉症の方が書いた絵などを掲示して啓発活動を行います。

眺めのいい場所から、桜まつりの提灯の灯りによってきれいに映し出された幻想的な和歌山城をお楽しみください。

障害者支援課

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン
2018わかやま」
4月14日（土）日暮れから
15日（日）夜明けまで

リレー・フォー・ライフ・ジャパンとは

がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧を目指します。1年を通じて取り組むチャリティ活動です。

1985年、一人の医師がトラックで24時間走り続け、アメリカ対がん協会への寄付を募りました。「がん患者は24時間、がんと向き合っている」という思いを共有し、支援するためでした。ともに歩き語らうことで、生きる勇気と希望を生み出したいというこの活動を代表するイベントは、現在世界30か国、約6000カ所で開催されています。2017年、日本では49カ所で開催されました。本市においては、2014年から開催されています。

今年度も砂の丸広場で、がん経験者・ご家族・支援者とともにがんと向き合い、ともに支え合う24時間チャリティウォーキングイベントを開催します。

主催：公益財団 日本対がん協会
リレー・フォー・ライフ・ジャパン
2018わかやま実行委員会



相談、困りごと、お問合せはお気軽に
生活相談所
402・1622（平日午前中）
松坂携帯
090・1702・7310

先週載せたものは電話番号がちがって
ました。申し訳ありませんでした。今週
が正しい番号ですので、よろしくお願
いします。